

特集

区長紹介



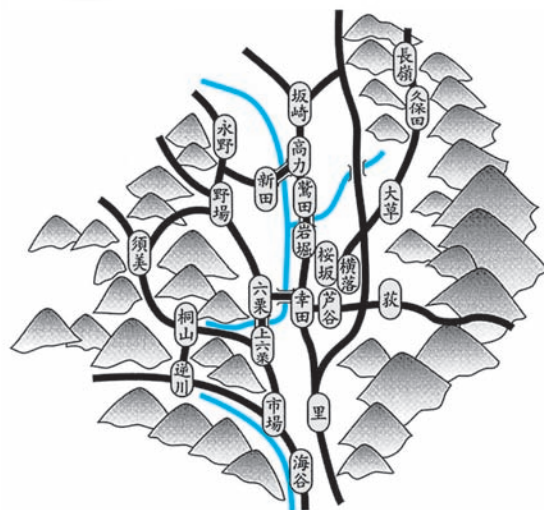
長嶺区長

おおや ひろみ
大屋 広實 さん

【255人・65戸】

長嶺区は、幸田町北部に位置し、戸数は少ないですが、区民の皆さんのまとまりが大変よいのが特徴です。また協力性があり町民大運動会では4度も優勝しています。

筆柿団地では、幸田町特産の筆柿を18戸の農家が生産出荷を行っています。収穫期には活気に満ちた声があちこちで聞こえます。



幸田町は23の行政区からなり、それぞれの区では、住民の皆さんと町政を結ぶパイプ役として区長さんが活躍されています。今回、23人の区長さんに「区の自慢」を語っていただきました。（人口・戸数は平成20年4月1日現在）



坂崎区長

くろやなぎ やすお
黒柳 保夫 さん

【2729人・1012戸】

坂崎区は、3年前から幸田広域調整池周辺の里山整備に取り組んでいます。区民の皆さんのご協力により里山の姿が変わってきました。また、ここには遊歩道があり、一番上の**展望台**からの眺めは絶景です。天気がよければ名古屋のツインタワーも見えます。一度遊びに来てください。



久保田区長

やまもと あきひさ
山本 晃久 さん

【361人・103戸】

久保田区は、町の北部に位置し緑豊かな自然に恵まれた田園地域です。

区の中心は古来風揚げの適地であったことから「**風山の里**」として親しまれています。ここには、平成2年度に新農業構造改善事業の一環として整備された、ふれあいの場としての「**農村広場**」を有し区民スポーツ大会など年間を通じて広く利用されています。





高力区長

たにかわ よしもと
谷川 義本 さん
【1057人・346戸】

高力区は、居住区を中心に実り多い田園が広がる自然豊かな地域ですが、数年後にJR新駅誘致も予定されており、現在は**大型店舗**の進出や住宅地の造成も計画されており、工事が急ピッチで進行中で、大幅な人口増が見込まれ、幸田町北部の中核地域として大きく発展が期待される区です。



大草区長

みうら じゅんじ
三浦 純史 さん
【4513人・1527戸】

大草区は、開発途上にあり、急速に都市化が進んでいる地域であります。しかし、一方まだまだ最明山を望む裾野には牧歌的な面を多く残す、いわば静と動を併せ持つ区であります。

区の南部に位置する**ハッピーネス・ヒル・幸田**は、文化タウンに象徴されるモダンな施設で町民に愛され親しまれています。またその周辺には、四季折々の花が咲き、区民をはじめ多くの人の憩いの場となっています。



新田区長

ほんだ つとむ
本多 勉 さん
【168人・47戸】

幸田町西部に位置する新田区は、自然豊かな環境のもとに、田園風景が広がる区です。

御鞆社は、明和年間、寺神奉行、大草太郎左衛門にお願いし、2月15日、角田の位置に神地を設けました。毎月18日には区で清掃を行います。



鷺田区長

いしかわ ただよし
石川 忠良 さん
【3091人・1088戸】

鷺田区の北部に昨年6月、幸田高校から西方向へカメラリアガーデンに通じる新しい道路と橋が開通しました。相見川にかかる**船着橋**は1年6ヶ月の工期で架け替えられました。橋の名前は昔、菱池が野場のあたりまで広く大きかったので、その名残と思われます。当地区はまるで住宅展示場かと思われるように新築の家やアパートが建てられ、日々変化しています。今後、JR東海道本線の方まで開発が進行していく予定です。





横落区長

いまいずみ しげお
今泉 重男 さん

【2746人・966戸】

横落住民広場に今年も花がいっぱいです。れんぎょう、雪やなぎ、そしてやがて芝さくら・・・そんな「花いっぱい」に囲まれて子供たちが夏の大会に向けてソフトボールの猛練習、お年寄りがゲートボール、グラウンド・ゴルフに歓声をあげています。

素敵なお光景の見られる街！それが横落です。



岩堀区長

まつだ やすいち
松田 保市 さん

【5134人・1873戸】

岩堀区は、幸田町の中心に位置する人口・戸数ともに町内一大きな区です。役場庁舎、保健センター、消防署、その他公共施設があります。昨年完成した**中央公民館**は1階に多目的のホールがあり、町民の生涯学習等の場所として幅広く利用されています。交通網としては、野場横落線の拡幅工事が進んでおり開通を待ち望んでいます。

防犯態勢の整った安心して住みよい区を目指しております。



芦谷区長

たかはし たくぞう
高橋 卓三 さん

【3814人・1567戸】

春、しだれ桜が**幸田文化公園**に静かに咲き競い、その華やかな美しさが区民を元気づけてくれています。

夏、柔らかな無数の灯が夕闇に映える弥栄神社祇園祭。幼児と共に無病息災を願う長幼の心が静かに通うひとときです。

芦谷ICができ、人・物の流れもスムーズです。新旧の調和ある発展が期待される区です。



荻区長

ほんだ よしあき
本田 嘉明 さん

【924人・267戸】

荻区は、三方を山に囲まれた自然豊かな区です。特産の苧は20代から30代の若者が頑張っています。不動ヶ池周辺から不動ヶ滝まで5億円をかけた整備事業が進行中で、完成は平成22年です。不動ヶ池から不動ヶ滝まで**遊歩道**、池の中には水上デッキ、子供たちが安心して遊べる親水池、不動ヶ滝周辺にはキャンプ場、立派な東屋、まだ完成はしていませんが、少しずつできています。町民の方々！是非来てください。





桜坂区長

たかはし ひであき
高橋 秀明 さん
【813人・221戸】

設立6年目の桜坂区は、桜並木に囲まれた幸田中央公園に隣接する美しい景観あふれた**住宅街**です。そんな環境の下、子供たちの元気な姿が絶えない若い力に満ちあふれた行政区です。

恒例の桜坂秋祭りは、子供から大人まで区民一体となった一大イベントで、各催しや屋台村では絶えずにぎわいを見せています。これらを通じた人の輪がやがて区や町の更なる発展に寄与できたらと願っています。



幸田区長

かとう てつろう
加藤 哲郎 さん
【741人・264戸】

幸田区は、今年開駅100周年を迎えた**JR幸田駅**を中心に、商店街と住居のバランスが取れた地区であります。駅前区画整理事業も一歩ずつ着実に進められ「活力ある市街地の再生」を目指し動き出しています。

また、毎年7月下旬に開催される「彦左まつり」は、幸田のまちにすっかりと定着し年ごとに趣向が凝らされ学区はもとより町を挙げての一大イベントとして幸田の夏を彩っています。



市場区長

さいとう あきひこ
齋藤 哲彦 さん
【2282人・721戸】

「**市場**」の名は街道に市が立ったことから、「札の辻」は高札場だったろう。南北に細長いのは道に沿って街ができたからだろう。駅もあり人と車の通行でにぎわっている。

狭い地形は風の通り道でもある。拾石川は南へ、舟山川は北へ流れ、小さな峠でもある。数キロの間にコンビニが3店舗あり、物・人の流れが年々多くなり、ちょっとした峠のお休み所ともなっている。



里区長

おなか あきら
尾中 明 さん
【2161人・766戸】

里区は、JR東海道本線と国道248号に沿って南北に広がる地域です。区内にはあじさい寺で有名な本光寺を始め深溝城跡などウォーキングしながら歴史探索もできます。

深溝運動公園も完成し、周辺には菜桜とツツジを植え散策路には椿とあじさいを区民参加で植樹しました。町民の皆様も近くを通ることがありましたら、是非公園・遊歩道を散策されますようおすすめします。





逆川区長

いなよし とみお
稲吉 富雄 さん

【207人・56戸】

逆川区は、幸田町の南西部に位置する区です。**逆川農村センター**は、区の中心部にあります。ここでは、総会を初め区の行事や各種団体が年間利用しています。

南の山裾に県道衣浦蒲郡線があり、幸田の中心に行くのと蒲郡の中心に行くのと同じくらいの時間で行ける自然豊かな区です。この自然を残しながら、犯罪のない住み良い区にしたいと考えています。



海谷区長

すぎうら よしのり
杉浦 義則 さん

【796人・264戸】

海谷区は、幸田町最南部に位置し、三ヶ根山、三河湾を望み、中央にはJR、国道23号、北には県道衣浦蒲郡線が走っており、周辺には緑豊かな田園風景が広がっております。

また、日向山古墳や東光寺遺跡があり古代ロマンをかきたてられます。中心部に**捨石川**が流れ「海谷の自然を守る会」による桜の植栽や「海谷防犯パトロール隊」等ボランティア活動が活発に行われています。



永野区長

しが しんいち
志賀 眞一 さん

【285人・72戸】

永野区は、幸田町の北西部に位置し、遠望峰山を背に日の出が一番早く見える区です。ほ場整備も終わり田畑も美しく整備され、分家団地にも6戸の入居があり少しずつ戸数も増えています。また、自慢の**遊歩道**も完成し四季折々の花が咲くのが楽しみです。区の防犯パトロール隊もジャケットと帽子で正装して巡回しています。区民全員が協力し合って住み良い永野区にしたいと思います。



野場区長

すずき まさし
鈴木 雅史 さん

【2065人・663戸】

野場区には、緑に包まれ環境の良い**大日蔭グラウンド・ゴルフ場**と大日蔭運動場があり、たくさんの人たちに利用されています。

また、豊坂小学校周辺に造成された住宅地区内は、**カラー舗装**され周りの緑あふれる環境と調和し、まるで住宅展示場のようないろいろな住宅が建てられています。





六栗区長

しが りゅういち
志賀 竜市 さん
【1403人・479戸】

六栗区は、幸田町の南西に位置しJR幸田駅の西玄関まで10分程で、通勤通学にとっても便利なところ。住宅も現在毎年増加しています。昨年の7月に町から六栗地区市街化編入区画整理事業の話があり地権者との話し合いが積極的に進められております。当事業の成否により六栗地区の将来が大きく変わり六栗の竹ノ下・蔵前周辺が整備された美しい住宅地六栗に変身していくと思います。区民の皆さん！10年先の夢を見ましょう。



須美区長

ひらいわ よういち
平岩 洋一 さん
【410人・93戸】

須美区は、町の西端に位置し、山に囲まれた区です。古くから果樹栽培が盛んで、町特産である筆柿、桃、みかん、なすなどが栽培されています。昨年3月に国道23号岡崎バイパスが開通し、道の駅も平成21年春オープン予定です。これからは、国道23号を中心とした区づくりを進め、農業・観光農業・工業の調和がとれた区になることを期待しています。



桐山区長

かつだ のぶじ
勝田 信治 さん
【391人・103戸】

桐山区は、山村でありながら国道23号岡崎バイパスが開通し、桐山ICができ、東西方面のアクセスが非常に良くなりました。来年の春には道の駅もできる運びとなっています。こんな山村でも味の良い梨や幸田特産の筆柿もたくさん取れます。清流では、桜並木やホタルの飛び交うのも自慢の一つです。また百年に一度あるかないかの神代の新築も来年11月下旬には完成の運びとなっています。



上六栗区長

ながい しげみつ
永井 重光 さん
【649人・224戸】

上六栗区は、国道23号沿いで西尾・蒲郡のほぼ中心にあり、梨や筆柿、観葉植物が栽培されています。

国道23号岡崎バイパスが開通したことにより交通量も大変増え、今年はじめには新しく信号機が取り付けられました。また、区の中に高齢者ふれあいプラザや未就園児を対象とした「くりくりひろば」があり、お年寄りから子供まで幅広く楽しんでいただける施設も充実しています。

